⚠ 安全上の注意

器具を安全にお使いいただくための取り扱い注意事項

■ 施工上のご注意

- 器具の取り付け工事、配線工事には電気工事が必要なものがあります。必ず工事店、電気店（有資格者）に依頼してください。一般の方の電気工事は法律で禁止されています。火災、感電などの原因になります。
- 器具を取り付ける場所が器具重量及び、保守点検に十分耐えられるか確認ください。強度不足だと火災、感電、落下の原因になります。
- 収納部、壁面及び密閉された場所などでの取り付けで許容温度以上の温度上昇がある場合、LED の短寿命、不点灯、故障の原因、または電線の劣化などの原因になります。器具との間隔を十分にとり、空気の循環のための放熱穴等を設けてください。
- 器具を並列に取り付ける場合には器具同士の間隔をとってください。熱干渉により照度がおちたり、短寿命、不点灯、故障の原因になります。
- プラグ、コネクタ接続点や器具コードを引っ張ったりしないでください。又、コネクタ加工したハウジングは機器内配線用です。配線後、一般の方が触れることのない様に機器側、ケース側で適切な処理をしてください。
- 濡れた手でプラグやコネクタを抜き差ししないでください。感電の原因になります。
- 冷暖房機器、火気などの上または近くに器具の取り付けはしないでください。熱により変形、落下、火災の原因になります。
- 電線を接続する場合、緩み、抜けのないように確実におこなってください。感電・火災の原因になります。
- 接地（アース）工事は法規（電気設備技術基準）に準拠して行なってください。
- 器具の改造、分解はしないでください。起動方式の変更、部品追加は禁止です。安定器内蔵型としてその性能を確認しており、販売後の改造については保証していません。改造後の事故、不都合については改造、使用者側で対処してください。
- 設置場所によって器具の電磁波で TV やラジオなどの音響、映像機器、OA機器に影響が起きる場合がありますのでご注意ください。雑音が入る場合は器具を機器から十分に離してください。医療機器についてもご使用の前に必ず確認してください。
- 交換の際は器具ごとの交換になります。LED 基板、素子単体での交換はできません。

■ ご使用上の注意

- 「NSS」コンデンサ有り（一般照明用）、「NSSF」コンデンサ無し（陳列物照射用）は設置場所、使用目的をよく確認の上、お選びください。
  ＊「NSSF」コンデンサ無し（陳列物照射用）は陳列物照射、ケース内、広告灯用（屋内）使用の演出専用器具です。一般家庭、オフィス等において長時間、人を照射する目的に使用しないでください。
- 器具個別の取扱説明書や本体表示を必ずお読みの上、正しくお使いください。間違った使用をすると火災、感電、落下の原因になります。
- 器具の改造、分解はしないでください。火災、感電、落下の原因になります。
- 表示された電源電圧（定格電圧 ±6%）以外の電圧で使用しないでください。電源電圧が高すぎたり、低すぎると器具内部部品が過熱し焼損したり、LED の不点灯、短寿命の原因になります。
- 周囲温度5℃～ 35℃以内、湿度 85%以下の環境で使用してください。この範囲をこえると器具の火災・落下・変色・変形・点灯不良の原因になります。
- 油煙、塵埃の多い場所、振動、衝撃、腐食性ガス、可燃性ガスの影響を受ける場所での使用はしないでください。火災、感電、落下などの原因になります。
- 特殊な用途（医療用、写真撮影用、乗物用、信号用等）に使用しないでください。火災、感電、落下、ノイズによる事故の原因になります。
- 器具に荷重をかけたり、布や紙等の燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。火災、変形、変色の原因になります。
- 屋内専用器具です。浴室、屋外など湿気、水気のあるところ、雨のかかるところには使用しないでください。感電、漏電のおそれがあります。
- 器具の隙間や穴などに金属類を差し込まないでください。電源部に金属が触れて感電の原因になります。
- 器具に殺虫剤、洗剤などの薬品を噴射しないでください。シンナーなどで拭かないでください。器具の火災、変形、変色の原因になります。
- LEDは発光色や明るさがバラつく場合がありますのでご了承ください。カタログ表記の照度、配光、色温度、消費電力などは参考値であり、その値を保証するものではありません。目安としてお考えください。
- LEDの寿命について、当製品では点灯初期に測定した光束が 70%に低下するまでの総点灯時間とさせて頂きます。これらはあくまで設計寿命であり、この寿命を保証するものではありません。

■ 定期点検のおすすめ

- 器具の寿命は使用条件（周囲温度、湿度、電源電圧、点灯時間、汚損・振動など）によって大きく影響されます。一律に規定することは困難ですがLED部品に限らず器具部品にはそれぞれ寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行している可能性があります。少しでも長く御愛用いただけるように定期的に点検してください。また異常が見られた場合は必ず販売店にご相談ください。

■ お手入れの方法について

- 使用条件を守り、適正な使用により故障、事故、火災などを未然に防ぐことができます。またお手入れ、清掃で、より器具の寿命劣化を防ぐことも可能です。その為にも半年に一度の清掃をおすすめします。
- 清掃、お手入れの際は必ず電源を切っておこなってください。通電状態での作業は感電、故障の原因になります。
- 器具内など電気の通る部分には水、液体、薬品等はつけないようにしてください。
- 外装部分のヨゴレ等は少量の水、または中性洗剤を用いて軟らかい布で軽くふきとってください。乾いた布などで拭くと静電気がおこり、ホコリがつきやすくなります。また、シンナー・アルコールなどは使用しないでください。変形、火災、故障の原因になります。
- 蓄積されたホコリで熱が逃げない場合、火災、事故の原因になります。ハタキ、やわらかいブラシ等でこまめにホコリを落としてください。

■：本製品をお買い上げいただきありがとうございました。器具をご使用になる前に必ずお読みの上正しくご使用ください。又、本書はご使用される方がいつでも確認できる様、必ず保管してください。

取扱説明書
保管用

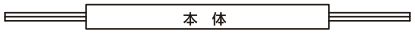
LED100Vシームレス照明器具（屋内用）

NSS／NSSF［受注生産品］

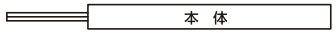
（一般照明用／陳列物照射用）　［製造元］ SRT

■ NSS・NSSF 仕様図

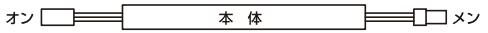
B 連結コードブツ切タイプ　両出し/コード長さ500㎜



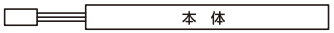
S 単品コードブツ切タイプ　片出し/コード長さ500㎜



★**BH** 連結コネクタタイプ(SL)　両出し/コード長さ100㎜



★**SH** 単品コネクタタイプ(SL)　片出し/コード長さ100㎜



「★」印はコネクタ加工、PSE対象外になります。オプションコードで連結、電源入力が出来ます。
※コネクタは機器内配線用です。一般の方が触れることのないようケース内、機器内で適切な処置をお願いします。

N 乳半カバー	1000lx ※250㎜照射時	**H** ハーフカバー	1300lx ※250㎜照射時

■ LED100V シームレス照明器具

NSS 305 D N - B

- B：④コードタイプ
- N：③カバータイプ
- NSS：①型番
- 305：本体全長
- D：②LED光源色

LED色		平均色温度
D	昼光色	6500K
N	昼白色	5000K
W	白色	4000K
WW	温白色	3500K
L	電球色	3000K
L2	電球色2	2700K

※LEDにはバラツキがあるため、発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
（データは平均値を表記しています。）

■ NSS/コンデンサ有　定格100V　50/60Hz　PSE　一般照明用

※器具同士の連結は合計1.2Aまでです。

型　番	本体全長 (mm)	素子数 (粒)	入力電流 (A)	入力電力 (W)	連結合計台数 (台)	全光束(N色) (lm)
NSS　305 □□-□	305	20	0.06	6	20	210
NSS　845 □□-□	845	56	0.12	12	10	620
NSS 1175 □□-□	1175	78	0.18	18	6	860
NSS 1475 □□-□	1475	98	0.24	24	5	1080

■ NSSF/コンデンサなし　定格100V　50/60Hz　PSE　陳列物照射用

※器具同士の連結は合計1.2Aまでです。

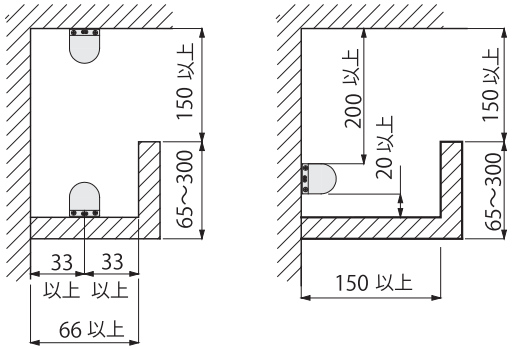
型　番	本体全長 (mm)	素子数 (粒)	入力電流 (A)	入力電力 (W)	連結合計台数 (台)	全光束(N色) (lm)
NSSF　305 □□-□	305	20	0.06	6	20	210
NSSF　845 □□-□	845	56	0.12	12	10	620
NSSF 1175 □□-□	1175	78	0.18	18	6	860
NSSF 1475 □□-□	1475	98	0.24	24	5	1080

⚠ NSS/NSSFどちらもPSE対応品となりますが、NSSは一般照明用、NSSFは陳列物照射用です。
陳列物照射用は一般家庭、オフィス等において長時間、人を照射する目的には使用しないでください。

■ 取付施工方法について

施工寸法制限

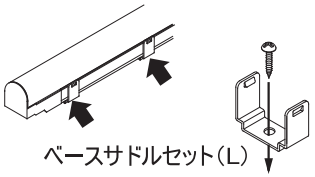
※器具を並列に取付ける場合は
器具同士を密着させない様
50mm以上離して取り付けてください。



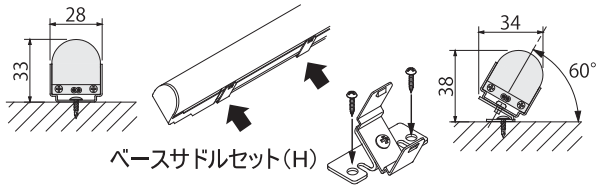
オプションパーツを使用した取付方法

※器具を取り付ける場所が器具重量 及び保守点検に十分耐えられるか
確認してください。取付部の強度が 弱い部分は補強してください。

水平に取付ける場合

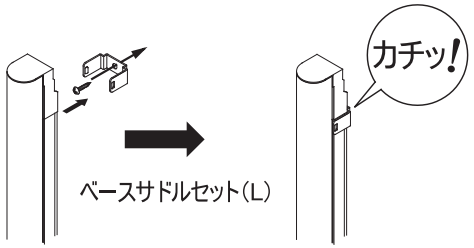


角度を付けて取付ける場合

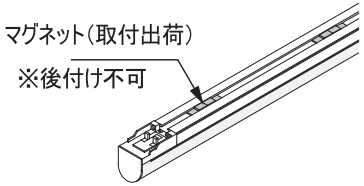


縦方向に取付ける場合

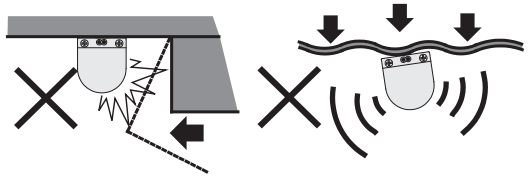
※樹脂部分の下側(溝が無い所)で
引掛けてください。溝の途中に引掛
けると、スライドして下に、落ちる
可能性があります。



マグネットで取付ける場合



※横からの衝撃の無い場所、また振動などの無い
場所で落下しない様設置してください。



■ 配線について

■：電気工事（有資格者）にて配線のこと 電流入力方向の確認、連結台数を超えないよう
に注意してください。必ず、電気工事（有資格者）にて配線及び器具の固定を行なってください。

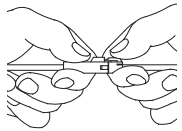
電気工事士

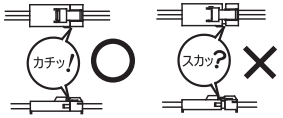
■ BH SH タイプ　コネクタ取扱いについて

注意

■：器具にある連結用のコネクタは機器内、ケース内専用のコネクタです。連結後、接合部分に力が加わる事を前提とした目的の什器、造作物では使用しないでください。また、繰り返し脱着の出来ることを前提に製造されていません。通電状態での脱着作業はスパーク（発火）等の危険性、性能不良に繋がりますので必ず主電源を切り作業をおこなってください。

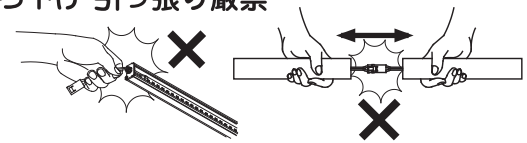
① コネクタは「カチッ」と音がするまで確実に押込んでください。※音がしない場合は繰り返しの脱着で樹脂ストッパーが磨耗している場合がありますので , 使用を中止して下さい。



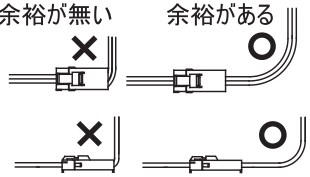


② 接合後、接合部分、コネクタ部品に突っ張り、引っ張りなどの無理な力が掛からない様に電線にゆるみを持たせるなどの処置をしてください。連結した器具同士を引っ張りコネクタ部分、電源コードを持ってぶら下げたりしないでください。

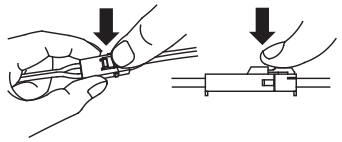
ぶら下げ 引っ張り厳禁



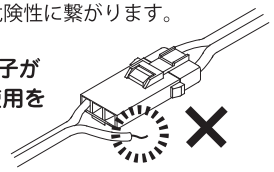
余裕が無い　余裕がある



③ 接合部を外す場合は図の矢印箇所を押して確実に外してください。電線を引っ張ったり接合部に無理な力が掛かると分解破壊され、スパーク（発火）等の危険性に繋がります。

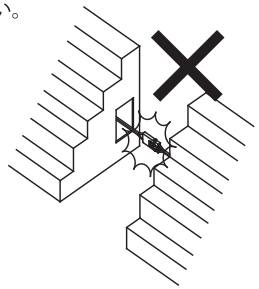


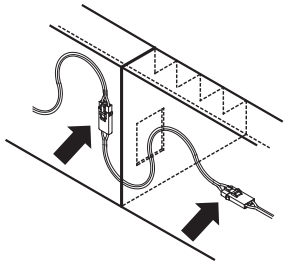
コネクタから電線の端子が抜けた場合はすぐに使用を中止してください。



④ コネクタを連結したまま、組み合わせた什器・看板・アクリルケース等のレイアウト変更、移動は行なわないで下さい。必ず主電源を切り、接合部を外して単体で移動する様お願いします。
又、一般の方がコネクタに直接触れない様に延長コードなどでゆるみを持たせ機器内、ケース内に納めてください。

注意





コネクタ配線したままレイアウト変更、什器移動は厳禁

延長コードを使用しコードにゆるみを持たせ接合部はケース内に納める。